

---

## 当院における院内感染対策の取り組みについて

---

当院では患者様やご家族、来院者、職員などの安全を確保するため、医療関連感染の発生を未然に防止すること、発生した感染症が拡大しないように速やかに制圧、終息を図ることに努めております。患者様等におかれましては、ご不便をお掛けすることもありかと存じますが、何卒ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

### 1. 院内感染対策に係る体制と業務内容

- ・当院では、「感染対策委員会」を設置し、多職種から構成された委員により院内感染に関わる情報収集を行い、発生要因の分析と感染防止対策の検討、院内への周知を行っています。
- ・「感染対策チーム」を設置し院内巡回を週1回程度実施することで、感染対策予防の観点から指摘や改善指導を実施しています。また、院内における感染症発生状況を把握と分析を行い、感染防止のための指導を行っています。

### 2. 職員教育

院内感染対策に関して、全職員に対し年2回院内研修を実施し、感染防止に対する知識の向上や、手指衛生や防護具の使用など実務的な訓練を実施しています。

### 3. 抗菌薬の適正使用

抗菌薬は感染症の治療において重要な役割となっていますが、不適切な使用による耐性菌の発生や副作用による有害事象が懸念されます。当院では『抗微生物薬適正使用の手引き・第三版』（厚生労働省）を参考に、抗菌薬の適切な選択、用法用量や投与ルートなど、抗菌薬の適正使用に取り組んでいます。

### 4. 他施設との連携

当院では地域病院との連携を図り、当院における感染症状況や抗菌薬使用量などを定期的に報告しています。また、年4回実施される地域医療機関による合同カンファレンスに参加して積極的な情報の共有に努めています。